

国土交通省

国土交通大臣 太田 昭宏 様

要 望 書

環日本海交流の推進による地域発展
と国土強靱化に向けた秋田港の機能
強化と津波対策について

平成26年8月21日

秋田商工会議所 会頭 三浦 廣巳

秋田港振興会 会長 三浦 廣巳

秋田みなと振興会 会長 矢吹 達夫

一般社団法人秋田県貿易促進協会
会長 齊藤 健悦

環日本海交流の推進による地域発展と国土強靱化に向けた 秋田港の機能強化と津波対策について

秋田港は、平成24年4月に外港地区の新国際コンテナターミナルが供用開始となり、平成25年のコンテナ取扱量は、過去最高の7万3千TEUに達しました。今後も増加する見込みであることから、目標コンテナ貨物取扱量10万TEUに向けて、コンテナヤードを拡充するための2期計画工事を進めております。

一方、本国においては、国際競争力を強化することを目的に、これまで釜山港など東アジア主要港で積替されていた貨物を、国際コンテナ戦略港湾である阪神港および京浜港へ集約することを推進しておりますが、太平洋側の港湾とは異なり、日本海側の港湾が、その取扱貨物を国際コンテナ戦略港湾まで内航フィーダー船で移送することは、非現実的です。

本県においては、環日本海地域の経済成長を取り込み地域活性化を図るため、秋田港とロシア沿海地方等を結ぶ直行航路の開設を推進しているほか、中国・ASEAN諸国等との貿易拡大に地元民間団体と行政が一体となって積極的に取り組んでおりますが、その推進には秋田港コンテナヤードと秋田自動車道を結ぶアクセス道路の整備をはじめとする港湾機能の強化が必要です。

また、東日本大震災発生時に、秋田港は太平洋沿岸の港の代替港として重要な役割を果たしましたが、その機能を十分に発揮するためには、災害時の物資輸送ルートとなる港へのアクセス道路を整備することや、津波に耐えうるタグボート係留設備等の整備が不可欠です。

さらに、今後の地震発生時に備え、本港における耐震対策および港湾労働者を守るための津波対策が急務となっています。

これらの課題を踏まえ、秋田港を活用した環日本海交流の推進による地域発展、ひいては国土の強靱化のため、秋田港の更なる機能強化と津波対策について以下の4項目を要望いたします。

記

1. 秋田港コンテナヤードと秋田自動車道を結ぶアクセス道路の早期整備
2. 港内静穏度の向上を図る防波堤の延伸および改良等の整備促進
3. 港湾労働者等の安全確保を図る津波対策の早期実現
4. 国際コンテナターミナルの岸壁延伸等の更なる機能強化

1. 秋田港コンテナヤードと秋田自動車道を結ぶアクセス道路の早期整備

秋田港を核とした物流ネットワークの構築に向け、コンテナ取扱量の増加を見据えたアクセスの改善はもとより、生活エリアと近接している秋田港においては、コンテナを積んだ大型トレーラーが、一般道を一般車両と混在し走行している現状にあり、地域から安全面の改善が望まれている。また、災害発生などの非常時において、秋田港へのアクセスに支障を来す恐れがあることから、①-輸送効率の向上②-近隣住民の交通安全③-災害時の物資輸送ルート確保を図るため、秋田港と高速道路を直結する「秋田港コンテナヤードから県道秋田天王線北部道路を経由し、国道7号とJRを跨線橋で渡り、秋田自動車道と最短で結ぶアクセス道路」の早期整備を実現すること。

2. 港内静穏度の向上を図る防波堤の延伸および改良等の整備促進

国際コンテナターミナルのある外港地区では、冬期間の静穏度が課題となっており、通年で安定した船舶の入港・停泊を可能とする港内静穏度のさらなる向上を図るため、国直轄事業による防波堤の延伸改良等の整備を促進すること。

- ①防波堤(第二南)の延伸
- ②防波堤(南)(改良)の整備
- ③防波堤(新北)の延伸

3. 港湾労働者等の安全確保を図る津波対策の早期実現

秋田県では、「発生頻度の高い津波の水位」を平成25年9月に設定し、平成26年度からは具体的な対策検討を実施する予定である。港湾労働者等の安全確保のためにも、港への浸水対策や避難場所の確保、津波情報の周知方法の徹底など、津波に対する対策が早期に実現できるよう支援すること。

4. 国際コンテナターミナルの岸壁延伸等の更なる機能強化

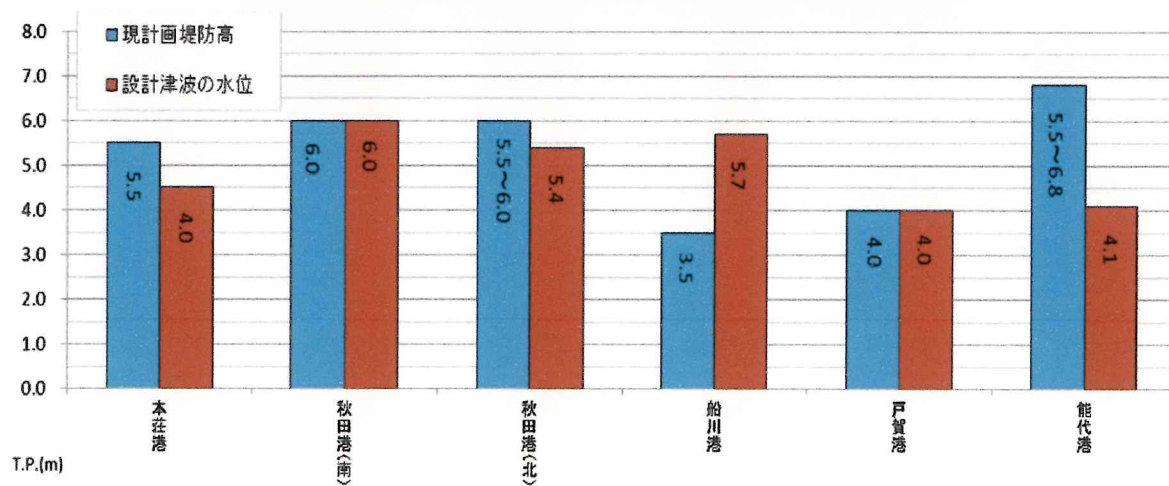
秋田港の国際コンテナターミナルの岸壁は、2船同時に入港して荷捌きできる長さがなく、沖合での船待ち解消や天候不良による入港の重複に対応できる環境にない。県では秋田港の将来に向けて港湾計画の見直しに着手することとしており、コンテナ取扱量の増加を見据えた岸壁の延伸等、秋田港の更なる機能強化に向けた整備の早期実現を図ること。

以上の点を強く要望する。

環日本海交流の推進による地域発展と国土強靱化に向けた秋田港の機能強化



津波対策について



※ 現計画堤防高 : 海岸保全基本計画上の計画堤防高
設計津波の水位 : 「発生頻度の高い津波の水位」